

2015年12月22日(火)  
日刊産業新聞

亀井鉄鋼

# 新倉庫、1月本稼働

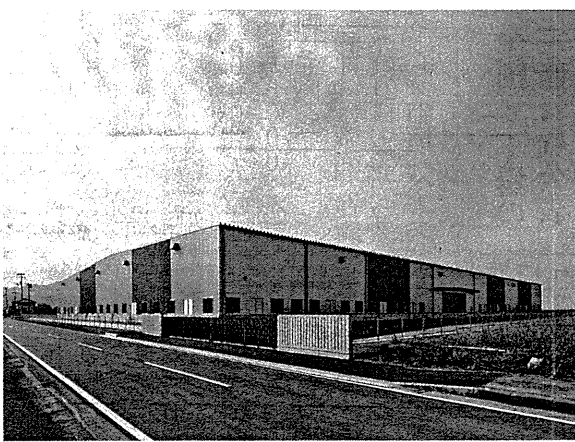
## JFEシビルが工事請負

JFEシビル(本社  
東京都台東区、藤井  
善英社長)が工事を請  
け負っていた、四国の  
鋼材流通大手、亀井鉄  
鋼(本社)愛媛県松山  
市、亀井文雄社長)の  
不動産管理会社、亀井  
鉄店(本社)愛媛県松  
山市、亀井敏弘社長)  
が発注した「新鋼材セ  
ンター」(愛媛県伊予

市)が完成し、1月か  
ら本格稼働する。  
亀井鉄鋼は創業以来  
松山市に本拠を置いて  
いたが、愛媛県の鉄道  
高架工事により本社倉  
庫を伊予市へ移転する  
ことを決定し、5月か  
ら新鋼材センターの工  
事は着工していた。  
新鋼材センターは、  
敷地約1万5000平

方、倉庫建屋は約9  
000平方メートル。鋼材在  
庫能力は約2万ト。本  
社倉庫のほか、長浜倉  
庫・工場(愛媛県大洲  
市長浜)と西垣生倉  
庫(愛媛県松山市西垣  
生町)を集約する。本  
社事務所は、近隣の倉  
庫を改装し、松山市に

残す。  
JFEシビルでは、  
近年需要の旺盛な物流  
倉庫・一般倉庫に注力  
しており、四国地区で  
も1柱1杭工法やシス  
テム建築を活用して拡  
販を図っていく方針。  
2015年度は、四国  
で4棟、約2万500  
0平方メートルの受注を予定  
している。



新鋼材センター